

研修名 マネジメント

平成30年5月22日（火）10:00～12:30

講演 「マネジメントを生かした実践」

演習 「保育施設に変化を起こそう～理想の環境づくり～」

講師 大阪教育大学 小崎 恭弘 氏

1 講演要旨

・保育者に求められる4つH

1)人間性 (H u m a n)

子どもとかかわるための感性があり、情感や教養などが豊かで倫理観に裏付けされた人間性のある人

2)知識 (H e a d)

保育に関する専門的な知識と理解があり、合わせてその知識を実践的に活用することができる人

3)技術 (H a n d)

保育に関する専門的な技術と能力があり、それらの技術を適切に工夫して使い、保育実践に活用することができる人

4)熱意 (H a r t)

児童福祉や保育についての理念を理解し、子どもや保育に対して真摯で熱意のある人

・保育所における人材育成の3つの視点

1)職員一人ひとりの育ち

保育士個人の能力や知識、技術の向上を目指した育成。個人の思いやこれからの保育士としてのキャリアの志向や方向性です。

2)職員集団、組織としての育ち

職員集団全体の文化や理念をベースとした育成です。組織全体のバランスを保ちながら、相互に育て合う集団づくりです。

3)未来志向の育ち

今後は保育所の発展を身捉えた未来志向の育成。組織の一つの目標は「長きにわたり持続可能な組織」です。今後の保育所が、安定的質の高い保育を行いながら、持続・発展するための組織づくりです。

2 感想

保育所における保育とは、人権・倫理をとして、養護と教育が一体となったものであり、保育者の専門性（知識、技術）に裏付けされた専門的な活動であるということを理解して、取り組んでいくことが大切であることを改めて感じた研修であった。また、自分だけでなく園、組織全体として相互に育て合う集団をつくっていくことが必要であることを理解した。

園全体が目指す方向を明確にし、理念のイメージと自らの役割を全職員が認識する。そして、そこへ向かう事を目的に目標を設定することが大切であることを再認識させられたと同時に保育士の責任の重さと職員の共通認識の重要性を感じた研修であった。

(記録 認定こども園中筋幼兒園 西田 久美子)

